

大津市長 佐藤健司 様

令和7年11月17日  
大津市日吉台学区自治連合会  
会長 野々口 義信  
電話：090-3035-7212

## 熊による被害から住民を守るための対策に関する要望書

拝啓 日頃より、日吉台学区のまちづくりにご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、近年、全国的に熊による人身被害が多発し、深刻な社会問題となっております。私たちの住む日吉台学区におきましても、住宅街を含む地域内外で熊の目撃情報が相次いでおり、住民の不安が高まっております。幸いにも現時点では人身被害は発生しておりませんが、自治連合会としては、住民の安全確保のため、日々対応に苦慮している状況です。特に問題と感じておりますのは、熊の目撃情報が市から学区自治連合会へ迅速かつ確実に伝達されておらず、住民から「自治連合会は何をしているのか」との厳しい声をいただくこともございます。また、土日祝日や夜間における通報体制や対応方針についても、明確な情報が得られず、緊急時の対応に不安を抱えております。

つきましては、熊による人身被害を未然に防止し、住民の安心・安全を確保するため、下記の事項について早急にご対応いただきますよう、強く要望いたします。

### 記

#### 熊の目撃情報の共有体制の構築

熊の目撃情報があった際、速やかに当該地域および周辺の自治連合会長や自治会関係者に伝達される仕組みを構築してください。特に、LINEやメール等の即時性の高い手段の活用をご検討願います。

#### 通報体制の明確化と周知

住民が熊を目撃した際の通報先を明確にし、特に土日祝日や夜間など市役所閉庁時における緊急連絡先を、住民および自治会に対して周知徹底してください。

#### 熊目撃情報の公開の迅速化

市のウェブサイトに掲載される熊目撃情報の更新が遅く、現状では住民への注意喚起に役立っておりません。リアルタイム性を高めるための改

善策（例：自動更新、SNS 連携等）をご検討ください。

**市独自の熊対策の検討と実施**

熊の出没が常態化する中、住民の安全を守るため、市として独自の熊対策（例：パトロール体制の強化、防護柵の設置、専門機関、市関係部局との連携等）を早急に検討・実施してください。

以上、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

敬具